

国際ロータリー 第2500地区 第4分区

遠軽ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

第3166回例会記録

日時：2025年 5月22日(木)12:30～
 会場：ミートパビリオンYOSHIKAWA
 司会：前島 英樹 理事
 ★開会点鐘：乾 淳 会長
 ★国歌：—
 ★Rソング：それこそロータリー
 ★四つのテスト：—



2024-2025年度 国際ロータリーテーマ

2024~2025 Weekly Report No.42

本日のプログラム

5月29日(木)12:30～
臨時総会

次回のプログラム

6月5日(木)07:00～
早朝例会 太陽の丘
虹のひろば 花移植

小谷典之RID2500ガバナーズローガン：ロータリーに参画しましょう！誰かのために、あなたのために、自分のために

乾 淳 遠軽ロータリークラブ会長スローガン：歴史と誇りを胸にさらなる発展を！

会長報告 乾 淳 会長③

皆様、こんにちは。

本日は、青少年奉仕委員会担当によりライラセミナー報告となります。

益井青少年奉仕委員長はじめ、ライラセミナーにご参加を頂きました遠軽信用金庫の新井田様①、明坂様②、後ほど宜しくお願い致します。

本日の会長報告ですが、少し季節外れではありますが、当クラブの大きなイベントでもあり、会員のご家族をご招待するクリスマス家族会についてお話ししたいと思います。

入会歴の浅い会員の方は、このクリスマス家族会に招待する家族とは、配偶者や両親、子供、孫というように自分の家族を思い浮かべるかと思えます。しかし、ロータリーでいうロータリー家族とは、もっと広い意味であり、元会員、物故会員も含めてロータリアンすべてとそのご家族、そしてインターアクター、ローターアクター、米山奨学生など、ロータリーに過去から現在に至るまでに関わったすべての人々を含めて、ロータリー家族と呼んでおります。

そのような理由から、当クラブのクリスマス家族会には会員のご家族をはじめ、遠軽高校ボランティア部や、ライラセミナー参加者などをご招待し、ロータリーに関わるすべての人々の親睦や仲間意識を育むことも目的の一つとしております。

よって、本例会にお越し頂いている遠軽信用金庫の新井田様、明坂様もロータリー家族であります。本年12月に開催予定のクリスマス家族会にご招待させていただきますので、われわれロータリアンとさらに親睦を深めて頂けると幸いです。

幹事報告 石井 朋子 幹事④

1. ガバナー事務所より、2025年度の規定審議会報告会のZOOM開催の案内。回覧。

委員会報告

◇上田 稔 社会奉仕委員長⑤

ご案内の通り、6月5日(木)は早朝例会で虹の広場の花移植を行います。欠席者は6月3日(火)までに事務局へご連絡ください。



本日のプログラム

第41回 ライラセミナー in 十勝 参加報告

青少年奉仕委員会 佐藤 祐治 委員⑥

本日は正・副委員長が欠席なので、私の方からプログラムをご紹介します。本日はライラセミナーin十勝ということで、去る4月26日、27日の2日間にわたり行われましたセミナーの参加者であります遠軽信用金庫にお勤めの新井田和樹さん①、それから明坂梨李華さん②からセミナーの参加報告を頂きますので、よろしくお願いたします。【2～4頁】

【名前後の○数字は写真とその中の番号】



第41回 ライラセミナー 2025.4.26^土
in 十勝 4.27^日
Rotary Youth Leadership Awards
ホストクラブ：帯広西ロータリークラブ ◆メイン会場：グランピングリゾート フェアリーエンドルフ

2024-2025年度 国際ロータリー第2500地 第41回ライラセミナーが、24ロータリークラブから45名のライラリアンと40名のロータリアンが参加、標記の通り開催されました。

当クラブからは益井青少年奉仕委員長と青年2名が参加。

1日目は開校式後、基調講演（講師は元サッカー日本代表FW、現サッカー解説者の城 彰二氏）、オリエンテーション・自己紹介、グループディスカッション、そして懇親会。2日目はグループディスカッション、グループ意見発表、そして閉校式で終了証書授与等が行われて終了しました。

当クラブから参加した2名のライラリアンから受講報告を戴きました。

ライラセミナーに参加して

遠軽信用金庫 明坂 梨李華 様②

皆さま、本日はこのような貴重な機会をいただきありがとうございました。1泊2日の研修を終えて、私が体験したことや学んだことをこれから皆さまにご紹介させていただきたいと思っております。

今回の研修では、普段の業務ではなかなか得ることのできない経験と学びが沢山ありました。短い時間ではありましたが、とても有意義で、自分自身の人生や夢について考えることが出来た貴重な時間となりました。

特に印象に残っているのは、元サッカー日本代表の城彰二さんの講演です。講演の中で城さんが話されていた、「自分の人生は自分で決断することが大切だ」という言葉が強く心に残っています。

これまでの私は、どこかで人に合わせたり、その場の雰囲気にならされてしまったりすることがよくありました。だからこそ、「自分で選ぶ」「自分で責任を持つ」ということの大切さを改めて考えるきっかけとなりました。

さらに城さんは過去に大切な試合でミスをしてしまい、非常にひどい誹謗中傷を受けた経験があると話していました。そのお話を聞いたとき、正直「私だったらきっと耐えられなかっただろうな」と感じました。しかし、城さんはどんなに辛くてもあきらめず、ひたむきにサッカーと向き合い続けてこられました。その姿勢から、私は「一度の失敗で止まらず、前に進み続けること」の大切さを学びました。

また、今回の研修を通して「ロータリー」という組織が、どのような目的を持ち、どんな活動をしているのかについても初めて知ることができました。それまでは正直、名前だけを耳にしたことがある程度でしたが、子どもの教育支援や貧困対策、国際交流といった、地域や世界の未来のための取り組みに真剣に向き合っていることを知り、心を動かされました。中でも私は、「貧困対策」という言葉に特に関心を持ちました。大きなことはすぐにできなくても、自分ができる小さなことから始めていきたいと思っています。

例えば、食品ロスを減らすことや、募金などの小さな支援を積み重ねていくことから始めたいと思います。ときどき、つい食材を無駄にしまった

り、募金も気が向いたときだけになってしまったりするのですが、そうした日常の中での選択を少しずつ意識していくことが、きっと将来の貧困対策にもつながっていくと信じています。

そして、グループディスカッションでは、将来の夢について意見を交わす時間がありました。普段はなかなか口にする機会がない「夢」というテーマを語り合えたことはとても新鮮でした。年齢も職業も違う人たちが、それぞれの夢や目標を話していく中で、「夢って一つじゃなくてもいいんだな」、「こういうことも夢になるんだな」と気づき、私自身の考えも少しずつ変わっていくのを感じました。私自身、まだ「これが自分の夢だ」とハッキリ言えるものは見つかっていません。

ですが、今の私は「夢を見つけること」が、今の自分の夢なのだと思います。そして、その夢を見つけるためには、年代や立場に関係なく、たくさんの人と話して、新しいことに積極的に挑戦することが大切だと今回の研修を通して強く感じました。

例えば、年代や立場に関係なく、たくさんの人と話すということに関して印象に残っているのが、城さんの講演や、会場に向かう道中でも話題になっていた「飲みニケーション」という考え方です。やはり、上の年代の方々から見ると、若い年代はあまり飲み会に参加しないという印象があるようです。

「確かにそうかもしれない」と思われた方も、少なからずこの会場にはいらっしゃるのではないかと思います。私自身は、そういった場でこそたくさんコミュニケーションをはかるいいチャンスだと思っています。普段は仕事の話しかしないような方とも会社という枠から離れて一緒に食べたり飲んだりすることで、場の雰囲気も柔らかくなり、普段はなかなか話せないようなことが話せたり、相談ができたりすることもあります。実際に私も、これまで飲み会に参加する中で、様々な方の考え方や経験を聞くことができ、自分にとってとても勉強になると感じたことが何度もありました。そういった経験を通して、私はこれからも積極的に「飲みニケーション」を活かしながら、視野を広げ、人とのつながりを大切にしていきたいと考えています。

ディスカッションの中では、印象に残る夢や目標がたくさんありました。例えば、「年収一千万円稼いで寄付をしてみたい」と話してい【3頁へ続く】

「夢」を希望に変えていこう ～DEIの時代に生きる～

2024-2025 RI 第2500地区
ライラ委員会
Rotary Youth Leadership Award
(ロータリー青少年指導者育成プログラム)



【2頁から】る方がいて、そのために税理士の資格を取るという目標を立てていました。とても難しそうな夢だと思うと同時に、応援したいと心から感じました。また、別の方は「通風を治したい」という夢を話されました。病気にかからない健康的な体づくりに取り組むという目標で、健康第一だと思っている私にとっても、改めて身体に気を付けようと思えるきっかけになりました。他にも、「有名になりたい」という夢を語ってくれた方もいて、そのために「初めてのことでもおそれずに挑戦する」という目標を持っていると話していました。その覚悟や信念に触れて、「かっこいいな」と素直に思いました。また、今回の研修では、学ぶだけではなく「場所の力」も大きかったと感じました。宿泊施設の周りには自然がたくさん広がっていて、滞在中には初めてリスを二匹同時に見たときは、リスを二匹同時に見られるなんて思ってもいなかったの、思わずテンションが上がってしまいました。

夜には、同じ部屋になった方たちと一緒に美味しいバーベキューを楽しみながら、仕事ではなかなか話すことのないようなことまで、たくさん話すことができました。おかげでとても距離が縮まったように思います。

それから、夜空も本当に綺麗で、空気の澄んだ場所だからこそ見える星空に、しばらく見とれていました。自然の中で、心が落ち着いていくような、そんな時間を過ごせたのも、今回の研修の中でとても印象に残っていることのひとつです。

この2日間で得た学びや気づきは、これからの人生にしっかり活かしていき、夢を探していく中での



1つのスタートにしたいと思っています。

最後になりますが、ここで得た学びと経験を、今後の仕事や人生に活かしながら、これからも前向きに、自分らしく歩いていきたいと思っています。

このような貴重な機会を与えて下さり、本当にありがとうございました。

第41回ライラセミナー受講報告

遠軽信用金庫 新井田 和樹 様①

この度は「国際ロータリー第2500地区第41回ライラセミナー in 十勝」に参加させていただき、ありがとうございました。本研修は4月26日から27日の1泊2日に亘って『「夢」を希望に変えていこう～DEIの時代に生きる～』をテーマに、城彰二氏の基調講演や、「夢」や「希望」についてグループディスカッションを行いました。

城氏の基調講演では、元プロサッカー選手として一世を風靡し、一躍有名になったものの、ワールドカップで全敗し、帰国した成田空港でサポーターから水をかけられた「水かけ事件」について等のお話がありました。実は水をかけられた以外にも、車に放火されたこと、家にも放火未遂があったこと。20mぐらいの巻物が郵便で送られてきて、一面に悪意のある言葉がかかれていたもの、動物の死骸が送られたことなど、マスコミでは報道されたこと以外にも様々なバッシングを浴びたとのことでした。そういったことから、精神的に追い詰められ一時は自殺すら考えたものの、大好きだったサッカーを日本にもっと広めたい、自分には出来ることが他にもあるんじゃないか、といった「夢」があったからこそ、今を生きていられる等のお話がありました。

グループディスカッションでは、北海道銀行北見支店、土別商工会議所、芽室町教育委員会、税理士法人、父の会社を継いだ保険事務所社長、12月に登記したばかりの広告代理店の20歳の女性社長等、こういったライラセミナーに参加することでしか集まらないような方々が集まり、テーマに沿ってディスカッションを行いました。

そこでは、子供の頃の「夢」と大人になってからの「夢」、「夢」と「目標」の違い、与えられたテーマに沿って子供の心で大人になってからの違い、夢と目標の違い、大人になってからの「夢」とは何か、についてディスカッションを行いました。ディスカッションを行ったメンバーの「夢」は、「バンドで有名になりたい」、「大谷翔平に会いたい」、「気象予報士になりたい」といった将来になりたいもの、「年商100億円の会社にしたい」、「銀座の広告看板を自社の広告で埋めて不動産を持ちたい」といった「夢? 野望?」を持っている社長の熱いトークがありました。

さて、私の「夢」について思い返すと、先ほどの社長の二人ほど熱く語れる「夢」はありませんでした。しかし、冗談ではなくいたって真面目に、



「夢」は生き続けるための活力であり、生きがいであり、「夢」がなければ何をしたらいいのかかわからないとまで意見がありました。

遠軽に帰ってきて、早速、市川理事長の「夢」を伺うと、社長の二人よりも熱く教えていただき、遠軽信用金庫に勤めている、遠軽信用金庫での「夢」と人生の「夢」の二つを持った方がいいとご教示いただいたこと、自分よりも若い人がすごく立派な「夢」を持っていたことに衝撃を受けたことから、今後の「夢」や「目標」を真面目に考え、それに向かって、これからの取り組み方、生き方を考え直そうと思いました。

実のところ、6年前にも乾さんに旭川で開催されたライラセミナーに連れて行っていただいたことがあります。その時は旭山動物園の園長の基調講演を拝聴し、今でもはっきり覚えているぐらいライラセミナーが面白く、刺激を受けた記憶があります。

先ほど申し上げたとおり、普段では決して集まらないような職種、年齢の人が一同に会して、1つのことをディスカッションするといった機会がなかなかありません。こういった機会は自分から行きたいと言っても行けるものではなく、遠軽信金に勤めているうえで恵まれた環境であると思いますので、今後も私の後輩をライラセミナーなどに参加させていただき、貴重な経験を積ませていただければと思います。

最後になりますが、今回ご同行いただいた益井さんは出張撮影のためここにはいらっしゃいませんが、改めましてこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

ニコニコBOX 植村 涼子 親睦活動委員

吉川健児君 結婚記念日と(来月)誕生日 10,000円
照井幸央君 結婚記念日 5,000円
2024-25年度合計 549,300円

☆閉会点鐘：乾 淳会長 ☆今号会報担当：宇野 勝委員
2024-25_42nd_03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
安達正彦次年度 出席委員長	5月15日	45	44	28	11	88.6%	
	5月22日	45	44	23		52.3%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：佐藤直也	副委員長：東海林勉
委員：加藤幸徳	木村一則 西 清治
前島英樹	宇野 勝

2024-2025年度 国際ロータリー
会長：ステファニーA. アーチック(アメリカ)
第2500地区ガバナー：小谷典之(帯広西RC)
第4分区分ガバナー補佐：山中憲一(紋別港RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com



会長：乾 淳 副会長：金谷正一
会長エレクト：大西孝弘 幹事：石井朋子
会計：島田光隆 SAA：高井一博
直前会長：高橋義詔 事務局員：西野真那美
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証
【事務局】〒099-0415北海道紋別郡遠軽町若見通南1丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail:info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

